

平成 25 年度決算に係る

定期監査
決算審査
調書

平成 26 年 8 月

地域振興部 男女共同参画推進課

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	1
5	役付職員の調べ	1
6	主な事業に関する調べ	2
7	決算調書（総括表）	7
8	事業別実施状況調べ	8
9	予備費の充用調べ	9
10	繰越関係調べ	9
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	9
12	収入事務処理状況調べ	9
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	10
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	10
15	税外収入不納欠損額調べ	10
16	債務負担行為の状況調べ	10
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	10
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	12
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	12
19	財産に関する調べ	13
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	14
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21	借受不動産明細調べ	14

22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	14
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	14
24	寄附物件の受納状況調べ	14
25	備品の処分状況調べ	14
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	14
27	貸付金等状況調べ	14
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	14

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし
- (2) 監査意見 該当なし
- (3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課の主な所掌事務
男女共同参画推進課	企画担当	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会の実現のための施策の企画、連絡調整及び推進に関すること ・男女の労働環境の整備及びワーク・ライフ・バランスに関すること（他課の所掌に関するものを除く） ・男女共同参画センターに関すること（人権局人権・同和対策課と共管）

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	
定員	4	4	-	-	-	-	4	4	
現員	() 4	() 4	() -	() -	() -	() -	() 4	() 4	
過不足(△)	0	0	-	-	-	-	0	0	
臨時職員	-	-	-	-	-	-	-	-	
非常勤職員	3	2	-	-	-	-	3	2	一般事務1名 コーディネーター1名 サポーター1名

5 役付職員の調べ

(平成26年 8月 1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間	備 考
課 長	小林 加代子	年 月 2 4	
課長補佐	稲田 誠一	- 4	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要																								
<p>女性のキャリアアップ支援事業</p> <p>決算額 639千円 (財源内訳) 一般財源 639千円</p> <p>○将来ビジョン V支え合う (1)一人ひとりの人権が尊重され、「それぞれの個性と能力が発揮できる社会」、「誰もが、家庭・地域・職場のあらゆるところで、心豊かに暮らせる男女共同参画社会」</p> <p>○政策項目 IV人財とっとり 8男女共同参画推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 出産や育児に伴う休業取得、女性中心の家事分担、復帰後もパート等非正規雇用が多いなど、キャリア形成しにくい現状から、女性が将来の自分の姿(理想像)を思い描きながらいきいきと能力発揮して働くことができるよう、働く意欲の向上・キャリアアップを応援する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>(1) 働く女性のキャリアアップ応援セミナー 働く女性がいいきいと能力を発揮し、働き続けることができるよう支援するセミナーを開催した。</p> <p>(3回連続講座)</p> <table border="1" data-bbox="432 600 1396 824"> <tr> <td>開催日</td> <td>平成25年7月16日(火)、7月31日(水)、8月28日(水)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>米子コンベンションセンター</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>38名</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>第1回: キャリアデザインと人生設計 第2回: 仕事と家事・育児の両立 第3回: メンタルヘルス、ビジネススキル</td> </tr> </table> <p>(2) 働きたい女性の再チャレンジ応援セミナー 結婚、出産、育児期に仕事と家庭の両立に対する不安などから、仕事を退職した女性の再チャレンジ(再就職)を支援するセミナーを託児付きにより開催した。</p> <p>(3回連続講座)</p> <table border="1" data-bbox="432 1003 1396 1227"> <tr> <td>開催日</td> <td>平成25年9月7日(土)、9月20日(金)、9月27日(金)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>とりぎん文化会館</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>31名</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>第1回: 仕事と家事・子育ての両立 第2回: ビジネスマナー、時間活用術 第3回: 自己の見つめ直し、キャリア&ライフデザイン</td> </tr> </table> <p>(3) 働きたい女性のマインドアップ応援セミナー 24年度に「働きたい女性の再チャレンジ支援セミナー」を受講した女性を対象にフォローアップのセミナーを開催した。</p> <table border="1" data-bbox="432 1373 1396 1525"> <tr> <td>開催日</td> <td>平成25年7月31日(水)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>米子コンベンションセンター</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>再就職や就業の継続に対する悩みの解消に向けたヒントを学ぶ</td> </tr> </table> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 平成24年度「働きたい女性の再チャレンジ支援セミナー」の受講者を対象にフォローアップ調査を実施したところ、仕事と家庭(子育て、家事等)の両立に対する根強い不安などから、再就職を躊躇している者や再就職をしても働き続けられるか悩みを抱えている者が見受けられた。このため、受講生が抱える悩みを解消し、改めて再就職に向けて前向きに取り組めるよう、「働きたい女性のマインドアップ応援セミナー」を実施した。</p> <p>ウ 成果 3つのセミナーとも参加者同士のコミュニケーションの中で、意欲の向上、新たな気づき、不安の解消等に繋げることができた。</p> <p>エ 課題 セミナー終了後も受講生をフォローアップし、モチベーションの維持や向上、新たな取組へと繋いでいく必要がある。</p>	開催日	平成25年7月16日(火)、7月31日(水)、8月28日(水)	会場	米子コンベンションセンター	参加者	38名	内容	第1回: キャリアデザインと人生設計 第2回: 仕事と家事・育児の両立 第3回: メンタルヘルス、ビジネススキル	開催日	平成25年9月7日(土)、9月20日(金)、9月27日(金)	会場	とりぎん文化会館	参加者	31名	内容	第1回: 仕事と家事・子育ての両立 第2回: ビジネスマナー、時間活用術 第3回: 自己の見つめ直し、キャリア&ライフデザイン	開催日	平成25年7月31日(水)	会場	米子コンベンションセンター	参加者	5名	内容	再就職や就業の継続に対する悩みの解消に向けたヒントを学ぶ
開催日	平成25年7月16日(火)、7月31日(水)、8月28日(水)																								
会場	米子コンベンションセンター																								
参加者	38名																								
内容	第1回: キャリアデザインと人生設計 第2回: 仕事と家事・育児の両立 第3回: メンタルヘルス、ビジネススキル																								
開催日	平成25年9月7日(土)、9月20日(金)、9月27日(金)																								
会場	とりぎん文化会館																								
参加者	31名																								
内容	第1回: 仕事と家事・子育ての両立 第2回: ビジネスマナー、時間活用術 第3回: 自己の見つめ直し、キャリア&ライフデザイン																								
開催日	平成25年7月31日(水)																								
会場	米子コンベンションセンター																								
参加者	5名																								
内容	再就職や就業の継続に対する悩みの解消に向けたヒントを学ぶ																								

事業名	概要								
<p>(新) 関西広域で考える男女共同参画フォーラム(仮称)開催支援事業</p> <p>決算額 746千円 (財源内訳) 一般財源 746千円</p> <p>○将来ビジョン V 支え合う (1) 一人ひとりの人権が尊重され、「それぞれの個性と能力が発揮できる社会」、「誰もが、家庭・地域・職場のあらゆるところで、心豊かに暮らせる男女共同参画社会」</p> <p>○政策項目 IV 人財とっとり</p> <p>8 男女共同参画推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 県内で男女共同参画の取組を行っている団体とのネットワークを広げるとともに、関西広域連合エリアの男女共同参画推進団体等との意見交換を通じて各団体のスキルアップを図るため、民間団体が組織する実行委員会が実施する「関西広域で考える男女共同参画フォーラム」の開催経費の一部を補助する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="416 546 1511 1424"> <tr> <td>開催日</td> <td>平成26年1月17日(金)～18日(土)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>倉吉未来中心小ホール他</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>延べ1,200人(県内男女共同参画推進団体、関西広域連合構成府県政令市など)</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td> <p>① 1日目(1/17)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープニング 障がい福祉サービス事業所の皆さんによる手話のあいさつ ・基調講演 樋口恵子氏(テーマ:長寿・少子社会を支える女性パワー・シニアパワー) ・分科会 第1分科会:医療・福祉(参加者280名) 第2分科会:防災・環境保全(参加者180名) 第3分科会:観光・文化振興・産業振興(参加者180名) <p>② 2日目(1/18)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分科会のコーディネーターからの報告 ・鼎談 テーマ「人口激減社会での地域の活性化を考える」 鼎談者 平井伸治鳥取県知事 秋山喜久関西広域連合協議会会長(元関西電力株式会社社長) 笠松和市(株)もくさん社長(前上勝町長) コーディネーター:樋口恵子氏 </td> </tr> </table> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 新規事業</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内において、男女共同参画について理解が広がった。参加者(アンケート回答者)のうち85%の方が理解できた、やや理解できたと回答 ・県内外から多くの参加者が集い、意見交換や交流が行われたことにより、ネットワークができるとともに、参加者のスキルアップにつながった。 <p>エ 課題</p> <p>関西広域連合で男女共同参画を進めていくために、鳥取県の関係団体が開催に尽力されたものであるが、この試みを鳥取県だけで終わらせることなく、2回目、3回目を開催する都市を発掘し、フォーラムの意義を理解してもらい継続していく必要がある。</p>	開催日	平成26年1月17日(金)～18日(土)	会場	倉吉未来中心小ホール他	参加者	延べ1,200人(県内男女共同参画推進団体、関西広域連合構成府県政令市など)	内容	<p>① 1日目(1/17)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープニング 障がい福祉サービス事業所の皆さんによる手話のあいさつ ・基調講演 樋口恵子氏(テーマ:長寿・少子社会を支える女性パワー・シニアパワー) ・分科会 第1分科会:医療・福祉(参加者280名) 第2分科会:防災・環境保全(参加者180名) 第3分科会:観光・文化振興・産業振興(参加者180名) <p>② 2日目(1/18)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分科会のコーディネーターからの報告 ・鼎談 テーマ「人口激減社会での地域の活性化を考える」 鼎談者 平井伸治鳥取県知事 秋山喜久関西広域連合協議会会長(元関西電力株式会社社長) 笠松和市(株)もくさん社長(前上勝町長) コーディネーター:樋口恵子氏
開催日	平成26年1月17日(金)～18日(土)								
会場	倉吉未来中心小ホール他								
参加者	延べ1,200人(県内男女共同参画推進団体、関西広域連合構成府県政令市など)								
内容	<p>① 1日目(1/17)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープニング 障がい福祉サービス事業所の皆さんによる手話のあいさつ ・基調講演 樋口恵子氏(テーマ:長寿・少子社会を支える女性パワー・シニアパワー) ・分科会 第1分科会:医療・福祉(参加者280名) 第2分科会:防災・環境保全(参加者180名) 第3分科会:観光・文化振興・産業振興(参加者180名) <p>② 2日目(1/18)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分科会のコーディネーターからの報告 ・鼎談 テーマ「人口激減社会での地域の活性化を考える」 鼎談者 平井伸治鳥取県知事 秋山喜久関西広域連合協議会会長(元関西電力株式会社社長) 笠松和市(株)もくさん社長(前上勝町長) コーディネーター:樋口恵子氏 								

事業名	概要	要
<p>男女共同参画推進企業認定事業</p> <p>決算額 3,781千円 (財源内訳) 一般財源 3,772千円 雑入 9千円</p> <p>○将来ビジョン V 支え合う (1) 一人ひとりの人権が尊重され、「それぞれの個性と能力が発揮できる社会」、「誰もが、家庭・地域・職場のあらゆるところで、心豊かに暮らせる男女共同参画社会」</p> <p>○政策項目 IV 人財とっとり 8 男女共同参画推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 男女ともに働きやすく、能力が発揮できる職場環境づくりに積極的に取り組む企業を「鳥取県男女共同参画推進企業」として認定し、当該取組を広く紹介することにより、県内企業における男女共同参画の普及推進を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①認定状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定委員会の開催 5回(委員5名) ・認定企業数 (新規) 11社(累計485社(うち廃業等50社)) (更新) 195社(209社中195社更新、廃業等更新なし14社) (廃業1社(更新ではない)) <p>(参考) 24年度:新規19社、更新122社(132社中122社更新、廃業等更新なし10社) 23年度:新規57社、更新32社(37社中32社更新、廃業等更新なし5社)</p> <p>②就業規則整備支援コンサルタント派遣事業 認定申請に当たり、中小企業にとって特に負担感の大きい就業規則等の整備を促進するため、社会保険労務士を全額県負担で派遣し、改正事務をサポートした。(委託先:鳥取県社会保険労務士会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣実績 20社(新規作成または全面改正5社、一部改正15社) <p>③情報誌の作成 平成22年度~平成25年度に認定した企業の取組内容・効果を掲載した情報誌「鳥取県男女共同参画推進企業の取組紹介」を作成し、広く県民へ紹介した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成時期 平成26年3月(作成部数7,500部) ・配布先 大学、ハローワーク、商工団体、労働者団体、認定企業、市町村、高等学校、専修学校、専門学校 など <p>④情報発信 認定企業の取組紹介、制度周知を図るための説明、また、就職フェア等では学生等求職者向けのチラシ配布を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働きやすい職場づくり支援セミナー (8月28日:鳥取市、9月4日:倉吉市、9月9日:米子市) ・就職フェア等でのチラシ配布 (とっとり就職フェア、とっとり企業ガイダンス、とっとり・しまね企業ガイダンス、鳥取県IJUターンBIG相談会) <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業規則整備支援コンサルタント派遣事業の拡充 新たに新規作成又は全面改正への支援を行うこととし、中小企業の更なる負担軽減を行った。(新規又は全面改正:5社、一部改正:15社) ・情報誌の大学への配布 就職活動をする多くの学生に見てもらえるよう、大学と協議し必要部数を送付した。 ・市町村等との連携による企業訪問 効果的に新規訪問するために市町村や総合事務所と連携し、申請意欲のありそうな企業を紹介してもらい、市町村等職員に同行してもらっての企業訪問を実施した。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業規則整備支援コンサルタント派遣事業は、企業から好評であり、9件の新規申請につながった。また、これを契機に男女共同参画の推進に取り組みたいといった企業からの声もあり、企業の取組の後押しにつながった。 (企業の声) 中小企業にとって規則の作成、改正は負担が大きい。無料で専門家が支援してくれるため大変助かる。 	

事業名	概要																		
	<p>・企業開拓にあたり、市町村との協力・連携することにより新規訪問につながった。</p> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取組の成果や、近年認定数が伸び悩んでいる現状などについて、企業の声をきくなどデータ取得・分析が必要である。 ・そのため、現状分析し未認定企業に対して効果的な働きかけを行うとともに、単に認定するだけでなく認定後のフォローを行い意識の定着を図る必要がある。 ・企業における取組の促進及び認定企業における取組の質の向上を図るため、認定企業における特徴的なワーク・ライフ・バランス推進の取組、女性の活躍促進・登用の取組、業務効率化の取組、従業員の能力向上の取組など、好事例の情報発信が必要。 ・認定企業が社会的に評価される環境づくり、インセンティブの充実などにより、企業の自主的な認定取得を促進するとともに、限られた体制の中で県下全域の企業へ効果的に働きかけを行うため、市町村、商工団体、各種業界団体等関係機関との連携を強化する必要がある。 																		
<p>男女共同参画普及啓発事業</p> <p>決算額 3,948千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 3,673千円 国庫支出金 275千円</p> <p>○将来ビジョン V支え合う (1)一人ひとりの人権が尊重され、「それぞれの個性と能力が発揮できる社会」、「誰もが、家庭・地域・職場のあらゆる場所で、心豊かに暮らせる男女共同参画社会」</p> <p>○政策項目 IV人財とっとり 8男女共同参画推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 男女共同参画を進めるための理解やリーダーとなる者を増やすための普及啓発・人材育成を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="379 952 1490 1995"> <thead> <tr> <th data-bbox="379 952 751 992">講座名</th> <th data-bbox="751 952 1490 992">内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" data-bbox="379 992 1490 1032">(普及啓発)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1032 751 1205">共同参画時代の自分磨きセミナー(一般事業)</td> <td data-bbox="751 1032 1490 1205"> <ul style="list-style-type: none"> ・今まであまり男女共同参画について学習する機会がなかった人たちが、興味を持って参加できるような場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。 ・6講座：8回(直営3講座、委託3講座) ・参加者数：延べ366名 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1205 751 1377">共同参画時代の自分磨きセミナー(特別事業)</td> <td data-bbox="751 1205 1490 1377"> <ul style="list-style-type: none"> ・男性の家庭生活や地域活動への参画に興味・関心をもって参加できる場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。 ・1講座：2回(委託) ・参加者数：延べ12名 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="379 1377 1490 1417">(人材育成)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1417 751 1610">相談に関わる人たちのための基礎講座</td> <td data-bbox="751 1417 1490 1610"> <ul style="list-style-type: none"> ・性差別や固定的な性別役割分担意識を解消する認識をもって、相談に対応するための研修の機会を提供する。 ・3講座：3回(東部・中部・西部) ・参加者数：111名 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1610 751 1818">男女共同参画推進人材育成協働事業</td> <td data-bbox="751 1610 1490 1818"> <ul style="list-style-type: none"> ・民間の発想、専門性、経験、ネットワークを生かした委託事業及び直営事業により男女共同参画を推進することのできる多様な人材を養成する。 ・委託事業 4団体(4事業) ・直営事業 2事業 ・参加者数：延べ339名 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="379 1818 1490 1859">(活動支援)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1859 751 1995">活動支援事業</td> <td data-bbox="751 1859 1490 1995"> <ul style="list-style-type: none"> ・県民が企画運営する活動に対して、支援する。 ○よりん彩活動支援事業補助金 25千円～120千円(公開講座、研修支援講座、若者企画講座、24件) </td> </tr> </tbody> </table>	講座名	内容等	(普及啓発)		共同参画時代の自分磨きセミナー(一般事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・今まであまり男女共同参画について学習する機会がなかった人たちが、興味を持って参加できるような場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。 ・6講座：8回(直営3講座、委託3講座) ・参加者数：延べ366名 	共同参画時代の自分磨きセミナー(特別事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・男性の家庭生活や地域活動への参画に興味・関心をもって参加できる場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。 ・1講座：2回(委託) ・参加者数：延べ12名 	(人材育成)		相談に関わる人たちのための基礎講座	<ul style="list-style-type: none"> ・性差別や固定的な性別役割分担意識を解消する認識をもって、相談に対応するための研修の機会を提供する。 ・3講座：3回(東部・中部・西部) ・参加者数：111名 	男女共同参画推進人材育成協働事業	<ul style="list-style-type: none"> ・民間の発想、専門性、経験、ネットワークを生かした委託事業及び直営事業により男女共同参画を推進することのできる多様な人材を養成する。 ・委託事業 4団体(4事業) ・直営事業 2事業 ・参加者数：延べ339名 	(活動支援)		活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・県民が企画運営する活動に対して、支援する。 ○よりん彩活動支援事業補助金 25千円～120千円(公開講座、研修支援講座、若者企画講座、24件)
講座名	内容等																		
(普及啓発)																			
共同参画時代の自分磨きセミナー(一般事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・今まであまり男女共同参画について学習する機会がなかった人たちが、興味を持って参加できるような場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。 ・6講座：8回(直営3講座、委託3講座) ・参加者数：延べ366名 																		
共同参画時代の自分磨きセミナー(特別事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・男性の家庭生活や地域活動への参画に興味・関心をもって参加できる場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。 ・1講座：2回(委託) ・参加者数：延べ12名 																		
(人材育成)																			
相談に関わる人たちのための基礎講座	<ul style="list-style-type: none"> ・性差別や固定的な性別役割分担意識を解消する認識をもって、相談に対応するための研修の機会を提供する。 ・3講座：3回(東部・中部・西部) ・参加者数：111名 																		
男女共同参画推進人材育成協働事業	<ul style="list-style-type: none"> ・民間の発想、専門性、経験、ネットワークを生かした委託事業及び直営事業により男女共同参画を推進することのできる多様な人材を養成する。 ・委託事業 4団体(4事業) ・直営事業 2事業 ・参加者数：延べ339名 																		
(活動支援)																			
活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・県民が企画運営する活動に対して、支援する。 ○よりん彩活動支援事業補助金 25千円～120千円(公開講座、研修支援講座、若者企画講座、24件) 																		

事業名	概要
	<p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民との協働連携を進めるために公募企画による事業の充実を図るとともに、講座対象者を絞って重点的に広報することで参加者の増加に努めた。 ・人材育成事業においては、従来の委託事業に加え、直営事業として「男女共同参画の進め方を基礎から学ぶセミナー」を実施した。 ・相談に関わる人たちのための基礎講座では、性的役割分担意識の解消、性の多様化、コミュニケーションスキルアップという3つの異なる分野のテーマ設定を行い、近年寄せられる様々な相談のニーズに対応した。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の委託化を進めたことにより、民間との協働、企画への多様な人材の参画等が進展した。 ・活動支援事業を利用される団体等は新たな団体も多く、よりん彩の利用が拡大している。 ・関心度の高いテーマの講座においては予定を大幅に上回る参加者があった。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早期に男女共同参画社会を実現していくためには、市町村や企業、団体など多様な主体と協働連携して取組を進めていく必要がある。男女共同参画センターは、これらのコーディネーターとしての役割が求められている。

7 決算調書

(総括表)

一般会計

(単位：円)

区分	科目	予算現額				決算額 B	決算額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減		計 A	本庁			
歳出	一般管理費	0	0	0	95,570	95,570	95,570	0	0		
	企画総務費	60,072,000	△750,000	0	0	59,322,000	49,673,921	40,839,950	0	9,648,079	
	合計	60,072,000	△750,000	0	95,570	59,417,570	49,769,491	40,839,950	0	9,648,079	
同上	総務費委託金	0	633,000	0	0	633,000	274,400	274,400	0	358,600	
	雑入	121,000	0	0	0	121,000	115,403	18,108	0	5,597	
	小計	121,000	633,000	0	0	754,000	389,803	371,695	0	364,197	
内訳	一般県費 充当	59,951,000	△1,383,000	0	95,570	58,663,570	49,379,688	40,468,255	0	9,283,882	
	合計	60,072,000	△750,000	0	95,570	59,417,570	49,769,491	40,839,950	0	9,648,079	

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(一般管理費)	95,570	95,570	0	0	職員の赴任旅費
目 計	95,570	95,570	0	0	
(企画総務費) 男女共同参画社会づくり推進事業	4,510,000	3,695,381	0	814,619	<p>男女共同参画社会の実現のため、平成12年12月に制定された鳥取県男女共同参画推進条例に基づいて、関係機関と連携、関係団体との意見交換等により総合的に男女共同参画行政を推進した。</p> <p>○関係機関との連携 男女共同参画施策を総合的に実施するため、関係機関との連携を図った。</p> <p>①鳥取県男女共同参画行政推進会議(2回) 座長：副知事、構成メンバー：部局長、教育長、病院事業管理者、警察本部長</p> <p>②市町村との連携(平成25年4月24日開催) ・担当課長会議を開催し、県と市町村それぞれの施策の説明及び意見交換を実施。</p> <p>○関係団体との意見交換等 鳥取県男女共同参画をすすめるネットワークとの意見交換会(平成25年7月3日) ・子育て支援、女性の参画について</p> <p>○鳥取県男女共同参画推進条例に基づく資料の作成 ①鳥取県男女共同参画白書の作成(平成26年3月発行) ②鳥取県男女共同参画マップ(平成26年3月発行)</p>
(企画総務費) 鳥取県男女共同参画審議会運営費	1,464,000	365,587	0	1,098,413	<p>・根拠：鳥取県男女共同参画推進条例</p> <p>・任期：2年</p> <p>① H24.1.30～H26.1.29</p> <p>② H26.2.26～H28.2.25</p> <p>・委員：20名(うち5名公募)</p> <p>① 男性9名、女性11名</p> <p>② 男性8名、女性12名</p> <p>・開催数：2回(H25.11.7、H26.3.13)</p> <p>・内容：第3次鳥取県男女共同参画計画の達成状況等</p>
(企画総務費) (主)男女共同参画推進企業認定事業	4,731,000	3,780,622	0	950,378	「6 主な事業に関する調べ」に記載
(企画総務費) (主)男女共同参画普及啓発事業	5,965,000	3,947,850	0	2,017,150	「6 主な事業に関する調べ」に記載
(企画総務費) 男女共同参画センター運営費	39,885,000	36,115,221	0	3,769,779	<p>○センターの利用状況</p> <p>・施設利用者数 19,671人 (前年度実績 18,282人)</p> <p>・図書等(雑誌、映像資料含む) 蔵書数 14,371冊 (前年度実績 14,025冊)</p> <p>貸出数 4,834冊 (前年度実績 6,273冊)</p> <p>・相談件数 2,530件 (前年度実績 2,558件)</p>

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(企画総務費) 男女共同参画推進 員設置費	1,140,000	384,620	0	755,380	○男女共同参画推進員への申出 ・申出件数 なし ・推進員会議の開催状況 6回
(企画総務費) (主) 女性のキャリア アップ支援事業	881,000	638,640	0	242,360	「6主な事業に関する調べ」に 記載
(企画総務費) (主) 関西広域で考え る男女共同参画 フォーラム(仮 称)開催支援事 業	746,000	746,000	0	0	「6主な事業に関する調べ」に 記載
目 計	59,322,000	49,673,921	0	9,648,079	
合 計	59,417,570	49,769,491	0	9,648,079	

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費逐次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ 該当なし

(3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ 該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料 該当なし

(3) 手数料 該当なし

(4) 財産収入 該当なし

(5) 寄付金 該当なし

(2) 補助金

予算科目 (企画総務費)

① 国 補 分 該当なし

② 単 県 分

(単位：円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考	
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算 精算 の別	支出 年月日	金額		
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現 地調査 年月日					
関西広域で考 える男女共同参画 フォーラム補助 金 (平成25年度)	関西広域 で考える 男女共同 参画フォー ラム実 行委員会		746,000	—	—	H26.4.28	概算	H25.6.11	746,000		
					H25.5.16						H26.4.24
関係団体等で組 織する実行委員 会に対するフォー ラム開催経費 の助成			(補助率:定額 746,000)	H25.5.16	H26.4.16	H26.4.22					
本庁執行分計									746,000		
出納機関執行分計									1,694,429		
単 県 分 計									2,440,429		
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。										

(2-2) 補助金 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

予算科目 (企画総務費)

① 国 補 分 該当なし

② 単 県 分 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

(単位：円)

予算科目 (目)	国庫 単費 の別	委託料の名称	委託料の 相手方	当初契約			入札等 年月日 <small>(契約締結年月日)</small>	完了		支出の状況			備考
				予定価格	契約年月日 契約額	契約 期間		年月日	年月日	支出 年月日	金額		
												変更契約 (最終)	
企画経費	単費	就業規則監査 支援コンサルタン ト派遣業務委託 会	鳥取県社会 保険労務士 会	1,200,000	1,200,000	H25.4.1~ H26.3.31	- (免除)	H26.3.31	概	H25.04.08	300,000	当該業務遂行は 県下全域に社会 保険労務士の会 員を有する団体 である鳥取県社 会保険労務士会 △43しか実施するこ とができないた め。	
										概	H25.07.31		300,000
										概	H25.11.07		300,000
										概	H26.01.31		300,000
							随	H26.4.15	戻	H26.05.01			
予定価格が20万円 未満のもの											0		
本庁執行分計											1,199,957		
出納機関執行分計											2,665,960		
目計											3,865,917		
合計											3,865,917		

(4-2) 委託料 (他課から予算の預当替えを受けて執行したもの) 該当なし

18 工事費負担 該当なし

18-2 工事費負担 (他課から予算の預当替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地 該当なし

イ 建物 該当なし

ウ 山林 該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動産(船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機) 該当なし

キ 物権 該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案権等)

(ア) 異動状況 該当なし

(イ) 出願及び登録の状況 該当なし

(ウ) 活用の状況 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成26年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	18,890円	8,080円	10,840円	16,130円	
収入印紙	0円	0円	0円	0円	
収入証紙	0円	0円	0円	0円	
タクシークーポン券	0円	0円	0円	0円	
鉄道バスプリペイドカード	0円	0円	0円	0円	
合 計	18,890円	8,080円	10,840円	16,130円	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成26年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
52枚	0枚	4枚 3,330円	48枚

(3) 基金 該当なし

(4) 債権 該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地 該当なし

イ 建物 該当なし

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの） 該当なし

21 借受不動産明細調べ 該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅

ア 管理状況 該当なし

イ 異動状況 該当なし

(2) 職員駐車場

ア 管理状況 該当なし

イ 異動状況 該当なし

23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

25 備品の処分状況調べ 該当なし

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

27 貸付金等状況調べ

(1) 総括表 該当なし

(2) 償還状況 該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

特になし

